



# 富士山須山口 登山歩道案内

## 富士山須山口登山歩道沿革

須山口登山道が開かれた年代は明らかではありませんが、大宮（富士宮）、吉田の両登山道と共に古くからあったと伝えられています。

須山口登山道の存在を証したもとも古い文書は『末代為証拠三ヶ村立会書付事』にあります。これは正治二年（一二〇〇）六月の日付けで富士登山の遭難処置について三登山道の総代が立ち会った時に作られたもので、その文中に「口者東口殊山、南口大宮、北口吉田右本道三筋此外無道」とあり、殊山は須山のことです。（現在の東口は須走口ですが、当時は下山口で登山口ではなかった）

次に須山口の存在を証すものとして、文明十八年（一四八六）回国雜記に道興法親王の和歌があります。

すはま口より、富士の麓にいたり雪をかき分けて「よそに見し 富士の志ら雪けふわけぬ 心の道を神にまかせて」と詠じています。すはま口とは、須山口のことです。

宝永四年（一七〇七）の噴火は、須山口の五合目辺りが中心となって噴火し、登山道は崩壊し一時途絶えました。

七十余年後の安永九年（一七八〇）には、須山村の人々の登山道復活の努力により復旧し、年々登山者も多くなっていきました。庚申年の寛政十二年（一八〇〇）には、五千三百九十八人の登山者があったと小田原藩へ報告

## 富士山須山口登山歩道の名所旧跡

### 南口下宮・須山浅間神社

須山口登山道は富士登山道史の中で中途から南口となり、浅間神社も南口登山道の下宮として祭られ、境内には五百有余年の老杉がうっ蒼として幽邃（ゆうすい）を極めております。

須山浅間神社は平成二十三年に国の史跡に指定され、同二十五年六月世界文化遺産「富士山の構成資産」として登録されました。

### 山口（忠ちゃん牧場）

この地は歴史的には都から東国へ下る時、富士宮方面から十里木を通り、山口から大野原を横切って東国へ下って行った古道です。大野原をへだてた雄大な富士の美しさに多くの文人墨客が訪れ素晴らしい作品を残しています。

### 裾野市立富士山資料館

昭和五十三年に開館し富士山に関する資料と郷土の文化財が豊富に展示されており見学できます。

### 弁当場

源頼朝の富士の巻狩りに関係した地名で、当地では数少ない湧水の一つでこの場所で弁当を食べたと伝承されています。この外、頼朝の井戸、御本陣等多くの地名が残っています。

されております。

明治十六年には、御殿場口登山道が開かれ須山口登山道の二合八勺へ結ばれました。更に明治二十二年には、東海道線（現御殿場線）が開通し、登山者は登山距離の短い御殿場駅で降りて登山するようになっていきました。

明治四十五年には、大野原が旧陸軍の演習場となり大野原の中央部を通る須山口登山道は衰退してついに有名無実と化しましたが、昭和九年丹那トンネル開通により三島駅から須山をとり水ヶ塚からケーブルカー施設等の計画がされたが実現されませんでした。

昭和四十五年には、日本ランドハイウェイが開通し、新幹線三島駅から三島須山口登山車道が富士山スカイラインを結び富士宮口新五合目に通ずるに至りました。

平成九年に須山地区民待望の須山口登山歩道は、須山浅間神社から弁当場を経て水ヶ塚公園に至る登山歩道を開発し、更に御殿場を通過して宝永第三・第二・第一火口を見下ろす富士・駿東郡界に沿って御中道に合し、富士宮口新六合目に至るルートで須山口登山歩道は完全に復興されました。

尚、平成十一年には、御殿場口二合八勺（次郎坊）から旧須山口登山道を修理し、幕岩・須山御胎内を経て水ヶ塚公園に連結する下山道が整備されました。

旧須山口登山道の一部が平成二十三年に国の史跡に指定され、同二十五年六月世界文化遺産「富士山の構成資産」として登録されました。

### 水ヶ塚公園

表富士の玄関口であり大駐車場があります。宝永火口が間近に迫り雄大な富士山が展望でき、富士山麓を散策する拠点です。

### 御殿庭

須山口登山道沿いの標高二千米から二千三百米間の地帯で、山梨側の御庭に匹敵する自然の素晴らしい景観が見られます。強い季節風によつてカラマツ、トウヒ、シラビソ等が自然の盆栽となっています。

### 須山御胎内

須山口登山道の一合目に当たり富士溶岩洞穴の一つです。その形状が人体の胎内に似ているので御胎内と名づけられました。洞穴の全長は数十米ありましたが、表面の薄いところが陥没し現況になっています。かつては数軒の室もあり登山者を調べる須山口の役所もありました。

洞穴内の祠には三皇子を抱いた木花咲耶姫の石像も安置され、広く安産の神として信仰を集めた霊地です。

### 幕岩

役の行者が七世紀後半に伊豆へ流されて「昼は島内で修行し、夜は駿河国の富士山に行って修行を続けた。」と日本霊異記にあります。この修行場が須山口登山道の幕岩と言われています。



